



第 1199 例会報告

平成 22 年 11 月 11 日(木) 晴れ

会長挨拶

会長 長崎政直

地区大会報告「従流志不変」

本日は、ガバナー公式訪問例会です。綿貫隆夫ガバナーをご紹介します。

綿貫ガバナーは、1938年生まれ、御歳72歳になられます。ご職業は、綿貫国際特許・商標事務所会長であらせられ、職業分類は、特許弁理士です。所属クラブは、長野西 RC で、1987年に入会されておられます。その後、中野市長、長野県教育委員会委員長等を歴任され、現在、2600地区ガバナーをお勤めです。

大変気さくで、おおらかで、柔軟に物事に対応される方だとお見受けいたしました。本日は、11時より我がクラブの現状に対して、ご指導を頂きました。ありがとうございました。本日はよろしく願いいたします。

さて、綿貫年度の地区大会が、6・7日と上田にて開催されました。開会にあたり点鐘の鐘が無くて、ガバナー驚かれたようですが、ガバナーの機転で、いつもとは違った音色、ガバナーの「ゴーン」という発声ではじまるハブニングがありました。一同大笑いで、会場が和やかな雰囲気につつまれた開会でした。

大会中、いくつかの印象的なお話がありました。後ほどガバナーより詳細なお話があると思いますが、RI 会長代理仲田昌宏さんの RI 会長メッセージ伝達の中の一つをお伝えしようと思います。

会員数の減少等、ロータリー活動に陰りが見えはじめてのことなどを踏まえて、100年の RC の歴史を省みて、また、100年後のロータリーを見据えて、ロータリーの再構築が始まっているとのこと。そして「地域を育み、大陸を繋ぐ」というフレーズには、次のような意味が込められているということです。

特に「地域を育み」には、「地域にかけがえの無いクラブという自覚をクラブが持っているか」や「地域に認知されているクラブという実態があるか」、そして「奉仕活動を誇りを持って語ることができるか」など、地域との関わりのメッセージが込められているとのこと。

た。また「従流志不変(流れに従いながらも志は変わらず)」とも話され、活動の形は変わっても、ロータリーの精神は変わらないことを話されました。

会長指針の折り、お話しした1923年の決議23-34“*I serve*”と1992年決議92-286“*I & We serve*”への変化も、そういうことではないか、奉仕の形は変化しても、“*Sarvice above self*”は変わらないということだろうと思います。

私たちのクラブに於いても、様々な奉仕活動を、地域に密着し、地域ニーズを汲み上げ、深化させていくことが大事だと思っています。

最後に、ガバナーのお話を先取りしたかもしれませんが、導入部ということで、御容赦願います。

以上会長挨拶とさせていただきます。

◇幹事報告◇

- 以下の文書を受領いたしました。
 - 1)ウィークリー(岡谷 RC・諏訪 RC・富士見 RC・大津中央 RC)を受領しました。
 - 2)クラブ概要報告書(大津中央 RC)を受領しました。
 - 3)「ユネスコの書き損じハガキ回収運動」への協力依頼文(綿貫ガバナー事務所)を受領しました。「世界で学校に行けない子供たち約 7500 万人・文盲の人たち約 7 億 7 千 600 万人」に「学びの場所=寺子屋」を提供し教育を支援する運動がユネスコにて行なわ

■ニコニコ BOX

23名	28,000円
累計	539,000円
目標額	130万円
達成率	41.4%

■出席報告

会員数	35名
出席対象	35名
出席者数	25名
出席率	71.4%
前回修正	88.5%

■今週のこぼ

マッチンググラントの最終報告書作成と新しい WCS の研究のため長崎会長以下 5 名でセブに明日出発します
溝口幸二

■ 次回のプログラム

11月25日

クラブ奉仕担当例会



れており、その資金収集活動として「書き損じハガキ回収・未使用切手回収」が行なわれています。例年同様に2月末までに取りまとめて協力することとします。

2. 連絡事項

- 1) 奄美地方豪雨災害義捐金を本日(11月11日)と18日に募金活動を実施し、RI2730 地区ガバナー事務所に送金致しますのでご協力をお願いします。
- 2) セブ島訪問団が持参する古着は多量のご協力を得て持ち切れないため、約500着を持参し約2000着は船便にて発送いたします。
- 3) CLP・会則検討特別委員会から変更細則案が理事に配布されました。現状に合わせた細則案になっており、職務内容が解り易くなっております。11月25日理事会の審議資料です。ご一読の上ご持参下さい。その後12月16日総会に上程されます。尚、4大奉仕が5大奉仕に変更されたときは改めて「定款・細則等」の変更を行います。

綿貫ガバナーとの懇談会

綿貫ガバナーと小口ガバナー補佐並びに当会の会長・幹事出席にて懇談会が例会に先立ち、小口ガバナー補佐の司会により実施されました。

ガバナーからRIの状況並びに各地のロータリークラブの状況伝達があり、有意義な懇談会となりました。

1199回例会報告

2600地区ガバナー公式訪問例会

2600地区綿貫ガバナーをお迎えし、公式訪問例会がおこなわれました。温厚なお人柄そのままの優しく分かりやすい指導に、一同感銘を覚えました。

2600地区地区方針及び行動計画を記載し公式訪問例会報告に代えさせていただきます



1. 親睦と奉仕と感動。
2. 地域を育む原点になる。
3. 職業倫理に基づく高度な職業奉仕。
4. 新世代のためのプロジェクトを推進。
5. 組織のスリム化と効率、効果のある運営を目指す。
6. ロータリー財団に協力する。

①年次寄付の促進を実施する。

「毎年あなたも100ドルを」により、1人平均100ドルの年次寄付目標の達成。

ポール・ハリス・フェロー、マルチプル・ポール・ハリス・フェローの誕生を各クラブ1名以上の目標を達成。

②恒久基金の促進を図る。ベネファクターの誕生を各クラブ1名以上の目標を達成。

7. 米山記念奨学会に協力する。

①1人平均20,000円の寄付目標を達成する。

②米山功労賞、米山功労法人、遺言寄付者の各クラブ1名以上を促進する。

例会終了後ガバナーを囲んで記念写真を撮影しました

